

## 事業計画書

事業名	子育てサロン sorairo
実施場所	沼津市内
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2024年 6月1日 ~ 2025年 3月 31日

## ◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

- ・「ここに来れば誰かと話せる、つながれる」をモットーに、原地区近辺の幼稚園やお寺、事業所などを利用した子育てサロン。
- ・地域の子育て世帯（とくに0.1.2歳児を育児中の世帯）が孤立することなく、孤独を感じることなく、より楽しく子育てができるようママ友作りのお手伝いをする。
- ・親子で楽しめるイベントや、ママ・パパが主体のワークショップ、おしゃべり会を開催する。
- ・ママやパパのお手伝いさんを随時募集し、得意なものやキャリア、趣味などを活かして一緒にサロンを盛り上げていく。
- ・子育て世帯に向けたイベントを企画・実施し、他団体ともコラボをするなどして親子で楽しめる場をつくる。
- ・子育てフェス等のイベントや地域のお祭りに参加し、本事業を知ってもらうことで、原地区での子育ての良さも広く知ってもらう。

## ◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

- 原地区には子育て支援センターがなく、未就園の乳幼児を持つ親子が気軽に遊べる機会が、『びよびよ』『エンゼルサロン』の月に二回ほどしかない。
- その他幼稚園、保育園が主催しているものもあるが、いずれも子ども主体のものが多く、子どものおそばについて一緒に行う必要があるため、親同士がコミュニケーションをとるには難しい。
- そこで、親子で楽しむ内容のものだけでなく、ママ・パパを主としたイベントやワークショップを定期的に開催し、同じくらいの年齢の子を持つ親同士が仲良くなれるきっかけ作りをする。
- 楽しむ場としてだけでなく、悩みを共有し合う、情報交換をし合う、子どもだけでなくママ・パパも友達をつくる場として提供する。

## ◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
2024/6 上旬	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。 ※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。 6月サロンの参加者募集（SNS、チラシ）

6/8(土)	<p>6月サロンの準備、備品の買い出し  7月サロンの企画会議、7月のチラシ作成、  8月の原・浮島ふるさと祭りについて打合せ、  9月の子育てフェスの打合せ、企画会議等を進めていく  【6月のサロン開催① 父の日イベント 原町幼稚園とコラボ】  ※ママだけでなく、パパとの参加を積極的に促す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パパと親子ふれあい遊び</li> <li>・父の日の製作</li> <li>・父の日フォトブース</li> <li>・園内見学ツアー&amp;現役のパパ先生（原町幼稚園教諭）とパパトーク</li> </ul> <p>6, 7月サロンの告知・募集（SNS、チラシ）、SNSにてサロン開催報告</p>
2024/6 中旬～ 7月上旬	<p>【6月サロンの開催② さとやま整形外科内科とコラボ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子ふれあい体操</li> <li>・美姿勢体操</li> <li>・手形&amp;身長体重測定</li> <li>・おしゃべりティータイム</li> </ul> <p>7月サロンの告知・募集（SNS、チラシ）、SNSにてサロン開催報告</p>
7/13(土)	<p>7月サロンの準備、備品の買い出し  8月サロンの企画会議、8月のチラシ作成  子育てフェスの参加団体との打合せ、チラシ作成（完成・告知開始）</p> <p>【7月のサロン開催】原町幼稚園にて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縁日あそび</li> <li>・夏のフォトブース</li> </ul> <p>8月サロンの告知・募集（SNS、チラシ）、SNSにてサロン開催報告</p>
2024/7 中旬～	<p>8月サロンの準備、備品の買い出し  子育てフェスの打合せ、企画会議等</p>
2024/8 月上旬	<p>原・浮島ふるさと祭り参加</p>
8/24(土)	<p>【8月のサロン開催】原町幼稚園にて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ</li> <li>・季節のフォトブース</li> </ul> <p>子育てフェスの告知（チラシ、SNS）、SNSにてサロン開催報告</p>
2024/8 下旬～ 9月下旬	<p>10月サロンの企画会議、10月サロンのチラシ作成、準備、打合せ  子育てフェスの最終調整、準備</p>
9/28(土)	<p>【子育てフェス（仮称）開催】原町幼稚園にて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子フォトブース</li> <li>・ワークショップ</li> </ul> <p>※原町幼稚園より協力依頼を受け、計画準備中（2024年4月現在）。  子育て支援サークル等の他団体、地域のお店等に声をかけ、子育て世帯向けのイベントを大々的に開催予定。  SNSにて開催報告、10月のサロンの告知・募集（SNS、チラシ）</p>
2024/10 月上旬～ 中旬	<p>10月サロンの準備、備品の買い出し  11月サロンの企画会議、11月サロンのチラシ作成、準備、打合せ  【10月のサロン開催】</p>

2024/10 下旬～ 11 中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子運動会</li> <li>・ハロウィンフォトブース</li> </ul> <p>11 月サロンの告知・募集 (SNS、チラシ) SNS にてサロン開催報告</p> <p>11 月サロンの準備、備品の買い出し</p> <p>12 月サロンの企画会議、12 月サロンのチラシ作成、準備、打合せ</p>
2024/11 下旬～ 12 中旬	<p>【11 月のサロン開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス飾りのワークショップ</li> <li>・おしゃべりティータイム</li> </ul> <p>12 月サロンの告知・募集 (SNS、チラシ) SNS にてサロン開催報告</p> <p>12 月サロンの準備、備品の買い出し</p> <p>1 月サロンの企画会議、1 月サロンのチラシ作成、準備、打合せ</p>
2024/12 中旬～ 2025/1 上旬	<p>【12 月のサロン開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスパーティー</li> <li>・ワークショップ</li> <li>・クリスマスまたはお正月フォトブース</li> </ul> <p>1 月サロンの告知・募集 (SNS、チラシ) SNS にてサロン開催報告</p> <p>1 月サロンの準備、備品の買い出し</p> <p>2 月サロンの企画会議、2 月サロンのチラシ作成、準備、打合せ</p>
2025/1 中旬	<p>【1 月のサロン開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ</li> <li>・節分あそび</li> <li>・おしゃべりティータイム</li> </ul> <p>2 月サロンの告知・募集 (SNS、チラシ)、SNS にてサロン開催報告</p>
2025/1 下旬～ 2 中旬	<p>2 月サロンの準備、備品の買い出し</p> <p>3 月サロンの企画会議、3 月サロンのチラシ作成、準備、打合せ</p> <p>【2 月のサロン開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ</li> <li>・バレンタインフォトブース</li> <li>・おしゃべりティータイム</li> </ul> <p>3 月サロンの告知・募集 (SNS、チラシ)、SNS にてサロン開催報告</p>
2025/2 下旬～ 2025/3 中旬	<p>3 月サロンの準備、備品の買い出し</p> <p>4 月サロンの企画会議、4 月サロンのチラシ作成、準備、打合せ</p> <p>【3 月のサロン開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ</li> <li>・春のフォトブース</li> <li>・おしゃべりティータイム</li> </ul> <p>4 月サロンの告知・募集 (SNS、チラシ) SNS にてサロン開催報告</p>
2025/3 下旬～ 4 上旬	<p>4 月サロンの準備、備品の買い出し</p> <p>5 月サロンの企画会議、5 月サロンのチラシ作成、準備、打合せ</p>

◎事業効果

<p>※事業の実施により、期待される効果を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以前から参加していただいている方がお友達を連れて参加してくれるようになったり、通常とは違う場所での開催時に、サロンで知り合った方同士が一緒に来てくれることがある。また、連絡先を交換し合っている姿なども見受けられるので、今後もママたちの新たな関係性がますます広がっていくことを期待する。</li> </ul>			
成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加人数の増加</li> <li>・SNS フォロワー数の増加 (2024/4/24 現在 204 名)</li> </ul>	指標の検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加人数を毎回集計する。</li> <li>・アンケートの実施</li> </ul>

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的 必要性	<p>※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産前産後がコロナ禍であった私たち今の乳幼児の親は、コミュニケーションが取りにくい傾向にある。他人と距離を保つような社会生活を強いられたいため、「子どもとどこに遊びに行っているのか」「ママ友はどのように作るのか」がわからないと感じているママたちがいることを本事業で実感した。そこで、親子で参加できるイベントを楽しみながら、ママ友づくりもできる場が必要であると考えます。</li> <li>・子育て世帯の孤立は産後うつや虐待にもつながりかねない。地域に子育て世帯がつながれる場所があることで孤立や孤独をなくし、「地域みんなで子育てをする」意識が生まれる。</li> </ul>
地域性	<p>※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原地区には子育て支援センターがなく、乳幼児を育児中の親子が気軽に遊びに行ける場所がないため、ママ友づくりが難しい。そこで、ママたちの居場所を作り、同じ地域に同じくらいの子を育てている世帯同士をつなげる。</li> <li>・原地区は、子ども会の加入者が年々減少傾向にあり、廃止になったところも多々ある。低年齢の頃から親同士も顔見知りになることで、子どもが成長してもつながりを持つようになり、子ども会の加入者の増加も期待できる。地域活動がさかんで育った地域が楽しいと、成長した子どもも「この地域に住み続けたい」「育った地域にまた帰りたい」と思うようになり、地方の少子高齢化を防ぐことに寄与できる。</li> <li>・おしゃべりティータイムで提供するお菓子に地域の商店のものを使用し、参加者には地域の良さを再発見してもらおう。</li> <li>・イベント時には地域の商店や事業者にも協力をお願いし、一緒に盛り上げてもらう。</li> <li>・地域イベントに積極的に参加し、本事業の認知度をあげる。</li> </ul>

<p>独創性</p>	<p>※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども向けのものだけでなく、ママが作りたくなるような、飾りたくなるような大人向けのワークショップも提供する。</li> <li>・現役のママたちで運営をしているからこそ、タイムリーで共通の話題（きょうだい育児、卒乳、離乳食の悩みなど）ができ、共有・共感し合える空間づくりができる。</li> <li>・側でスタッフが見守り託児をしている間に、ママたちだけでワークショップやおしゃべりを楽しむことができる時間を提供。子育て支援の場というと、「子どもと一緒に楽しむ」ものが多い中、少しの間子どもと離れる「ママのための時間の提供」に喜びの声をいただいている。</li> </ul>
<p>実現性</p>	<p>※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に引き続き、原町幼稚園、宝珠院（さとやま整形外科内科）に場所を提供していただけることになっている。それぞれでコラボ企画をすでに予定しており、現在進めている段階にある。その他にも、当スタッフの知人関係で場所を提供してくれる事業者さんもおおり、実現性は高いといえる。</li> <li>・前年度の通常サロンは月1回の土曜日に実施していたが、場所の交渉、確保ができ次第開催する回数を増やしていく。</li> <li>・前年度はプレ期間として一律500円の参加費だったが、2024年4月より内容に応じて参加費を変動制に変更。料金設定を変更後の4月サロン（800円）も参加者数は減少しておらず、引き続き安定した継続が見込める。</li> </ul>
<p>発展性</p>	<p>※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立ち上げ当初2名だったスタッフが、現在は10名となりサロンのお手伝いに参加。「出産・育児で退職したが、なかなか仕事復帰をすることができなかった」「子どもが幼稚園に行っている間家で孤独だった」と、趣味や元々のキャリアを生かし、それを存分に発揮して楽しんでくれている。引き続きメンバーを募集し、つながりを増やしていく。</li> <li>・「プライド沼津子育て」のメンバーに加わり、地域目線と沼津市全体での視点で子育て世帯を支援していく。</li> <li>・地域の団体や事業者とコラボイベントを実施し、まち全体で子育てをする意識を高める。</li> </ul>

### ◎次年度以降の活動予定

<p>※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に地域のイベントに参加し、他団体や地域の事業者とのコラボイベントも実施していくことで認知度をあげ、地域に定着させる。</li> <li>そして活発に活動していくことで実績と知名度をあげ、近隣企業に子育て協賛を募る。（自立に向けどのような事業展開にしていくか、企業と絡めた事業も視野に入れ現在検討中。）</li> </ul>
--

### ◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。

・「土曜日に開いている子育て支援センターがなく行き場に困っていた」という声をいただいたので、引き続き土曜日開催を実施していく。

・ママ向けのワークショップは人気が高いため、バリエーションを増やす・講師をお願いする等、幅広く提供できるようにする。また、それを子どもと離れて楽しめることも人気の1つであるので、スタッフ・開催日数・開催場所を増やしていく。

・常時10組を定員として活動していたが、おしゃべりやワークショップでゆったりとサロンの開催する時と、大々的にイベント的に開催する時とのメリハリをつける（募集の仕方や内容の見直しなど）。